

履修証明プログラム I P W総合課程 を開講します

チーム医療、在宅医療、地域包括ケア……広がるサービス
今後ますます求められる専門・多職種連携

I P W総合課程は、専門職連携（I P W）を推進するリーダーの育成を目的とするI P Wに関する体系的で実践的な講座です。

埼玉県立大学が開学以来、全国に先駆けて取り組んできたI P Wのノウハウを皆様にお伝えします。

今回からは、履修証明プログラムとして開講し、全課程を修了された皆様には、学校教育法に基づく「履修証明書」を交付いたします。

保健・医療・福祉の現場で取り組まれている皆様、これから取り組もうとお考えの皆様や施設のご参加をお待ちしております。

【募集概要】

開催日：2021年8月21日（土）～12月4日（土） 全8回

詳しい日程・内容は募集チラシをご覧ください。

開催方法：Zoom ミーティング（Web 会議システム）

受講料：20,000円

対象：5年目以上の中堅実践家

定員：20人（定員を超えた場合は抽選）

【応募方法】

大学ホームページ又は下記応募フォームからお申込みください。

申込締切日 8月2日（月）15時

<https://business.form-mailer.jp/fms/495befd7119256>



※ 詳しくは、埼玉県立大学ホームページの「地域貢献 専門職連携を学ぶ講座若しくは履修証明プログラム」をご覧ください。

【問合せ】

埼玉県立大学地域産学連携センター 電話 048-973-4114

Email edec@spu.ac.jp

履修証明プログラム IPW総合課程

スキルアップしてみませんか？

チーム医療、在宅医療、地域包括ケア……広がるサービス。
今後ますます求められる“専門・多職種連携”

IPW総合課程は、専門職連携（IPW）を推進するリーダーの育成を目的とするIPWに関する体系的で実践的な講座です。

IPWに関する基本理論や最近の動向、施設や地域でのファシリテータとしての方法論や技術、各専門別あるいは様々な具体的状況下におけるIPWの実際を学びます。

IPW総合課程では、埼玉県立大学が全国に先駆けて取り組んできたIPWのノウハウを皆様にお伝えします。

IPW（Interprofessional Work：専門職連携）は複数の領域の専門職がそれぞれの知識と技術を提供しあい、相互に作用しつつ、共通の目的の達成を利用者ととともに目指す援助活動です。

開催日

2021年8月21日(土)から12月4日(土)までの間の 8日間

対象

- 専門職としてのキャリアアップや新たな知見の習得、実践を目指す社会人の方
- IPWについて学びたい方

受講資格

5年目以上の中堅実践家

特色

- お住いに関係なく、どこからでも参加できるZoom開催
- 修了認定者には大学長名の「履修証明書」を授与

受講料

20,000円

定員

20人（定員を超えた場合は抽選）

受講申込

大学ホームページ又は下記応募フォームからお申込みください。

申込締切日：8月2日（15時）

<https://business.form-mailer.jp/fms/495befd7119256>



本講座は学校教育法に基づく「履修証明書」を交付することができる履修証明プログラムとして開講し、社会人等の多様なニーズに応じた体系的な知識・技術等の修得を目指した学習機会の提供を目的としています。

2021年度 IPW 総合課程 科目概要

科目	科目概要	科目講義内容
IPW 総論 田中 滋 川越 雅弘 田口 孝行 5時間(225分)	地域包括ケアシステムへの対応をはじめとする保健・医療・福祉分野の各場面において、専門職に要求される専門職連携実践(IPW)及び専門職連携教育(IPE)についての概略を学びます。	①2040年に向けた地域包括ケアシステムの進展 ②保健医療福祉職に求められるIPW ③IPW/IPEとは？
IPW の基礎 國澤 尚子 江口 のぞみ 朝日 雅也 5時間(225分)	IPWの基礎である「コミュニケーション」、「ヒューマンケア」、「自己理解・他者理解」を通して、常に自分に問いかける姿勢について考えます。	①参加者を知る(自己紹介) ②コミュニケーションと自己理解 ③IPWの基礎となるヒューマンケア
IPW 各論 朝日 雅也 丸山 優 嵩末 憲子 小川 孔美 12時間(540分)	IPWの基本原則、チーム形成・チーム活動とは何かを理解し、チーム活動において生じる「葛藤」、チームを活性化するための「リフレクション」、「ファシリテーション」について学びます。	①IPWの基本原則 ②IPWにおけるチーム活動とチーム形成 ③IPWにおける葛藤とリフレクション ④IPWに必要なファシリテーションスキル ⑤改めて「IPW基本原則」を確認する
IPW 実践の検討 井上 和久 久保田 章仁 木下 聖 善生 まり子 井原 寛子 10時間(450分)	受講生が経験したIPWの事例についてチームで検討し、連携における課題の明確化、解決策の模索などを行います。 この検討プロセスを通して、チームでのディスカッションを体験します。また、チームで検討した内容及びプロセスを発表し合い、IPW実践の課題の理解を深めます。	①オリエンテーション ②アイスブレイク ③連携における課題の明確化 ④検討課題の決定 ⑤課題解決策の検討・プレゼン資料作成 ⑥事例発表：最終ディスカッション ⑦事例発表(報告) ⑧リフレクション
IPW 評価 (人材育成) 善生 まり子 國澤 尚子 4時間(180分)	IPWを実践する“連携力”を育成するための教育の現状・成果・課題及びIPWコンピテンシーとIPWの実践者の自己評価について学びます。	①IPEの現状・成果・課題 ②IPWコンピテンシーと自己評価
IPW 実習 田口 孝行 國澤 尚子 小泉 浩平 柴田 貴美子 佐藤 玲子 柴崎 智美 (埼玉医科大学) 17時間(765分)	実際の利用者・患者及び担当者へのインタビュー内容に基づき、より良いケアに向けた支援計画をチームで作成します。 そのプロセスにおいて、本IPW総合課程における各講義・演習での学びを模擬実践体験として確認します。	①IPW実習オリエンテーション ②IPW実習 ③実習のまとめ：ディスカッション ④チームディスカッション：発表準備 ⑤IPW実習報告会・ディスカッション ⑥実習リフレクション
IPW トピック 森 正樹 金野 倫子 細谷 治 (城西大学) 野口 祐子 (日本工業大学) 4時間(180分)	IPWに関するトピックを提供します。 各専門分野及び隣接分野における連携の実際を知り、保健医療福祉分野での連携への活用・応用について考えます。	①隣接領域(特別支援教育)における連携 ②専門職連携教育と精神医学 ③薬剤師との連携 ④建築分野との連携の可能性
リフレクション 田口 孝行 國澤 尚子 4時間(180分)	自分及び他者は何を学び、どう考えたかをリフレクション(振り返り)し、言語化することで、各講座・演習内容の理解を深めます。	①第1回の振り返り ②第2回の振り返り ③第3回の振り返り ④IPW総合課程全体を通しての振り返り

全講義時間 61時間(2,745分)

2021年度IPW総合課程 スケジュール

回(日程)	時間	科目・単元名	講師
第1回 8月21日 (土)	9:30 ~ 9:40	開講式「学長あいさつ・全体オリエンテーション」	星文彦・田口孝行
	9:40 ~ 10:25	IPW総論①「IPW/IPEとは？」	田口孝行
	10:35 ~ 12:15	IPWの基礎①「参加者を知る(自己紹介)」 オンラインIPW実施ツール①google jamboardの使用方法	國澤尚子
	13:00 ~ 14:30	IPWの基礎②「コミュニケーションと自己理解」	江口のぞみ
	14:40 ~ 15:25	IPWトピック講座①「隣接領域(特別支援教育)における連携」	森正樹
	15:30 ~ 16:15	リフレクション①「第1回の振り返り」	國澤尚子
第2回 9月4日 (土)	9:00 ~ 10:30	IPW総論②「保健医療福祉職に求められるIPW」	川越雅弘
	10:40 ~ 11:25	IPWの基礎③「IPWの基礎となるヒューマンケア」	朝日雅也
	11:30 ~ 12:15	IPW各論①「IPWの基本原則」	朝日雅也
	13:00 ~ 15:25	IPW各論②「IPWにおけるチーム活動とチーム形成」	丸山優
	15:30 ~ 16:15	リフレクション②「第2回の振り返り」	國澤尚子
第3回 9月18日 (土)	9:00 ~ 11:25	IPW各論③「IPWにおける葛藤とリフレクション」	嵩末憲子
	11:30 ~ 12:15	IPWトピック講座②「薬剤師との連携」	細谷治(城西大)
	13:00 ~ 14:30	IPW実践の検討①「オリエンテーション」「アイスブレイク」 オンラインIPW実践ツール②googleスライドの使用方法	井上和久・井原寛子 久保田章仁・木下聖 善生まり子
	14:40 ~ 15:25	IPW実習①「オリエンテーション」	田口孝行
	15:30 ~ 16:15	リフレクション③「第3回の振り返り」	田口孝行
第4回 10月2日 (土)	9:00 ~ 11:25	IPW各論④「IPWに必要なファシリテーションスキル」	小川孔美
	11:30 ~ 12:15	IPWトピック講座③「専門職連携教育と精神医学」	金野倫子
	13:00 ~ 16:10	IPW実践の検討②「連携における課題の明確化」 「検討課題の決定」「課題解決策の検討・プレゼン資料作成」	井上和久・井原寛子 久保田章仁・木下聖 善生まり子
第5回 10月23日 (土)	9:00 ~ 12:10	IPW実践の検討③「事例発表：最終ディスカッション」 「事例発表(報告)」	井上和久・井原寛子 久保田章仁・木下聖
	13:00 ~ 13:45	IPW実践の検討④「リフレクション」	善生まり子
	13:50 ~ 15:20	IPW評価(人材育成)① 「IPEの現状・成果・課題」	善生まり子
	15:30 ~ 16:15	IPWトピック講座④「建築分野との連携の可能性」	野口祐子(日工大)
第6回 11月6日 (土)	9:00 ~ 16:00	IPW実習② 1) 介護老人保健施設 2) 特別養護老人ホーム 他 ※施設とオンラインで接続	田口孝行・國澤尚子 柴田貴美子・小泉浩平 佐藤玲子 柴崎智美(埼玉医大)
第7回 11月20日 (土)	9:00 ~ 10:30	IPW総論③「2040年に向けた地域包括ケアシステムの進展」	田中滋
	10:40 ~ 12:10	IPW評価(人材育成)②「IPWコンピテンシーと自己評価」	國澤尚子
	13:00 ~ 13:45	IPW各論④「改めて『IPW基本原則』を確認する」	朝日雅也
	14:40 ~ 16:10	IPW実習③「実習まとめ：ディスカッション」	田口孝行・國澤尚子 柴田貴美子・小泉浩平 佐藤玲子 柴崎智美(埼玉医大)
第8回 12月4日 (土)	8:30 ~ 9:15	IPW実習④「チームディスカッション：発表準備」	田口孝行・國澤尚子
	9:30 ~ 12:10	IPW実習⑤「IPW実習報告会：ディスカッション」	柴田貴美子・小泉浩平 佐藤玲子
	13:00 ~ 13:45	IPW実習⑥「リフレクション」	柴崎智美(埼玉医大)
	13:50 ~ 14:35	リフレクション④「IPW総合課程全体を通しての振り返り」	田口孝行
	14:50 ~ 15:30	修了式「履修証明書授与・学長あいさつ」	星文彦・國澤尚子

履修証明プログラムとは

履修証明プログラムは、学校教育法に基づくものであり、大学としてのより積極的な社会貢献を促進するため、社会人を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を特別の課程として開設し、修了者に対して学校教育法に基づく履修証明書を交付します。

【参考】大学等の履修証明制度について（文部科学省ウェブサイト）

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shoumei/

注意事項等

受講料納入

受講料は前納制です。受講決定者に対し本学より発送する受講案内をご覧の上、期日までに指定口座に受講料を納入してください。口座振り込みに係る手数料はご本人負担でお願いします。

履修生の身分

履修証明制度は、社会人等の学生以外の者を対象として開設するものとされています。大学に学生として在籍し、所定の単位を修得して学位を取得するための学位課程とは異なるものであり、本学学生としての身分は付与されませんので、予めご留意ください。

履修時における注意

- ・ 講義の録音・録画は出来ません。また、講師の許可なく、講義資料等の複製、二次利用、公開等これらに類する行為を禁止します。
- ・ 配布されたZoomのURL、ミーティングIDやパスコード等の情報管理は適切に行い、履修生本人以外には知られることがないように十分に注意してください。



問合せ先

埼玉県立大学 地域産学連携センター
〒343-8540 越谷市三野宮 8 2 0 番地

☎ : 048-973-4114

E-mail : edec@spu.ac.jp